

2022年5月12日

各位

会社名 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 カリン・ドラガン
 (コード番号 2579 東証プライム市場)
 財務本部
 問合せ先 コントローラーズシニア グループ統括部長 石川 達仁
 (Tel. (03)6896-1707)

2022年12月期 通期業績予想の公表に関するお知らせ

2022年2月10日付で未定としておりました2022年12月期通期業績予想について、下記のとおり公表いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想について

2022年12月期通期連結業績予想数値(2022年1月1日~2022年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—	—
今回予想(B)	819,700	△14,600	△11,100	△7,900	△7,900	△44.05
増減額(B-A)	—	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2021年12月期)	785,837	△14,662	△20,971	△2,525	△2,503	△13.96

※事業利益は、事業の経常的な業績を計るための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものであります。

※2021年12月期の当期利益および親会社の所有者に帰属する当期利益には非継続事業が含まれております。

2. 業績予想公表の理由

当社は、オミクロン株による新型コロナウイルス感染再拡大のビジネスへの具体的な影響や今後の見通しを見積もることが困難であったことから、2022年12月期通期業績予想を未定としておりました。

引き続き不透明な要素が多い状況下ではありますが、まん延防止等重点措置の解除や新型コロナウイルスの影響緩和等の状況を踏まえ、通期の業績予想を公表いたしました。

当通期業績予想は、新型コロナウイルスの感染再拡大やそれに伴う緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置の適用がないことを前提としております。売上収益については、人出回復による需要の増加や市場シェアの成長により販売数量の増加を目指すとともに、5月1日出荷分より実施の大型PETボトル製品の価格改定の効果を織り込み、前期比増収の計画としております。事業利益については、厳しい競争環境の継続、前期に実施した一時的なコスト削減の反動、足元の原材料価格高騰、円安進行等の減益要因が見込まれるものの、短期的な業績への影響緩和策の継続や、変革による経常的なコスト削減等の実施により、前期並みの水準を見込んでおります。なお、本日別途開示した「会計上の見積りの変更に関するお知らせ」の内容も当該予想に含まれております。

以上